

令和5年第3回定例会

# 一般質問通告書

厚真町議会




NO.1

令和5年 8月21日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

折坂泰宏 

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手	答弁書	
			要	稈
厚幌ダム取水量の制限について	厚幌ダム導水管の水田への共用が開始したが、現行の流量制限では厚真町全域の適期の代掻き・田植えが行えない状況です。そこで取水制限の前倒し等、現在の厚真町における水稻栽培に合ったダム水の利用の見直しを北海道へ要望しなければならないが、厚真町としてその考えがおありかお伺いします。	町長	○	
スマート農業導入支援事業について	かねてより厚真町は ICT 化の補助制度を設けているが、当初より一農家当たりの耕作面積が増加しており、更に農業機械の所有台数も増加しています。そこで、現在の農作業形態に合った ICT 技術の支援の見直しが急務であると考えます。厚真町としてそのような方向性をお持ちかお伺いします。	町長	○	

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚真町議会



No. 2

令和5年8月28日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名

伊藤 信志 氏

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手	答弁書	
			要	稟
1. 防災について	<p>津波防災地域づくり推進計画の進行等について質問する。</p> <p>1. 各関係者と話し合いが進められているが、今後も深く各関係者と話し合いは進められていくのか。</p> <p>2. 津波避難施設は、次年度から整備する予定とあるが、施設については十分な検討が求められるが、どんな進行予定か。</p>	町長	○	
2. 豊沢地区森林エリア整備計画について	<p>豊沢地区森林エリア整備計画が出されて、1年3ヶ月が経ち、その間地区では住民説明会、町政懇談会、私も昨年一般質問を行ったが、未だ見えない所、及び答弁に一貫性が無い部分があり質問する。</p> <p>1. フォーラム内の森林エリアへの入り口の通行規制や散策路の拡幅などどう考えているのか。</p> <p>2. この計画での、現在までに決っている事、これから決めていく事など、住民説明会を求むが、如何か。</p>	町長	○	

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.3

令和5年8月10日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名 橋本 豊 

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手	答弁書	
			要	稜
エゾシカの最終処理施設の設置について	町ではエゾシカ捕獲連携事業ということで、ハンターと地域住民が協力してシカの捕獲「くくり罠」を設置して処理しているが、ここ近年農作物の被害が増えており、毎年捕獲する頭数も減少することではなく増加していることを考えると処理の負担も増加傾向にあるため、町が指定する焼却処理施設や、減容化施設等の検討が必要な時期に来ているのではないかと考えるが、町長の考えを聞きたい。	町長	○	
くくり罠について	エゾシカ捕獲連携事業が春くらいから開始されるが、各農事組合で要望するくくり罠の数と、町で保管しているくくり罠の数に大きな乖離があり、農家個人で購入を余儀なくされているケースがある。前年度に要望数の聞き取りを行い必要数に合わせたくくり罠を用意することはできないのか。 また、エゾシカ捕獲連携事業開始後に農家個人で購入したくくり罠を町で買い上げ、町の保管数を増やすことはできないのか。	町長	○	

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



NO.4

令和5年8月31日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名

澤口千里

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手	答弁書	
			要	硬
住民福祉の向上 施策について	<p>高齢化が進む中、住民の健康寿命延伸と不健康の期間短縮に向け多面的に取り組むことが求められている。</p> <p>平成28年にワクチンが承認された「带状疱疹」は、皮膚の痛みや痒み、発疹や水疱が帯状に現れる疾患であり、高齢化によってその発症率が上昇し、高齢者では神経痛が残りやすい。</p> <p>「带状疱疹ワクチン」の接種費用助成は北海道においても15の自治体が行い始められたところであり、罹患すると生活の質が大きく低下する本疾患は予防できるものであることから、ワクチンの有効性等の周知活動と高額な接種費用の助成は有益な事業であると考えます。</p> <p>「带状疱疹ワクチン」の有効性の認識、その接種に関する情報提供状況如何。またワクチン接種費用助成の必要性について、町長の見解を伺う。</p>	町長	○	
防災対策について	<p>近年、地球温暖化の影響で、猛暑が続き、また集中豪雨や線状降水帯の発生が増加傾向にあり浸水・洪水、加えて30年以内に発生する確率が7~80%である千島海溝型地震などに備え、日頃からの防災意識向上、防災対策をとる必要がある。</p> <p>本町においては、小中学校含め避難場所として指定されている建物について空調設備（エアコン）が設置されている箇所が少なく、真夏の災害時には二次被害を生みかねないと考えます。</p>	町長 教育長	○	

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会

	<p>また、厚南地区においては、洪水時、厚真川右岸側に避難場所がないことに加え、観光・レジャー等で訪れる方々に対する避難経路・場所が明確にされていないことが住民の不安となっている。</p> <p>防災意識の向上施策の実施状況を確認し、避難所機能向上と多目的防災タワー建設の必要性について、町長並びに教育長の見解を伺う。</p>			
熱中症対策について	<p>8月23日に胆振・日高地方で初めての熱中症警戒アラートが発表されるなど、連日猛暑が続き、また、今後10年先を考えた上でも、気温上昇が見込まれる。住民の生命と健康を守ることは行政の責務であり、夏の暑さに対応する工夫や設備普及に向けて取り組むことが重要であるとする。</p> <p>猛暑日には冷房設備のある公共施設を一般に開放するといった熱中症対策やその啓発、購入補助を含むエアコン普及に向けた取り組み等について、町長並びに教育長の見解を伺う。</p>	町長 教育長	○	
子育て支援について	<p>子ども園に通っていない未就園児、いわゆる未通園児に向けた行政サービスは、「ワンオペ育児を減らす」「子育て世代の交流促進」といった観点からも、求められている。</p> <p>例えば、学校や子ども園で提供されている栄養バランスの高い離乳食や幼児食を未通園児にも楽しむ機会を提供することは、食育への理解・関心を深めるとともに地場産品への理解、普及PRにもつながるものとする。</p> <p>学校給食を一般に向け提供することを含め、未通園児に向けた行政サービスの充実について、町長並びに教育長の見解を伺う。</p>	町長 教育長	○	

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

## 厚 真 町 議 会



No.5

令和5年9月4日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名 王 和江



### 第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手	答弁書	
			要	稟
エネルギー地産地消事業について	7月18日町内行政施設で現地確認を行った新町の厚真町最先端デジタル園芸施設について問う。  ①イチゴ生産施設の現在の進捗状況はどうなっているのか。  ②イチゴ栽培にあたり地元からの雇用はどのくらいの規模で想定しているのか。	町長	○	

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.6

令和5年9月4日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

新坂 敏生



## 第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手	答弁書	
			要	硬
居住地誘致へのPR活動	今年6月第2回定例会において質問した千歳市に建設中の次世代半導体工場ラピダスの関係者への居住地誘致について、その後のPR活動の経緯と進捗状況を伺いたい。	町長	○	
計画道路(苫小牧厚真通)について	昭和57年に計画道路として決定している苫小牧厚真通について、これまでも継続的に苫小牧地方総合開発期成会または社会資本整備推進会議等を通じ、北海道や国に対し要望活動を展開していると聞いている。なかなか事業化が難しく整備が進まない現状だと聞いているが、現在より必要性が高まっていると感じている。町としてこの計画道路に対する考えを伺いたい。 1. 計画から今までの要望活動の経緯と国や道の対応。 2. 今後の要望活動について。	町長	○	

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚真町議会